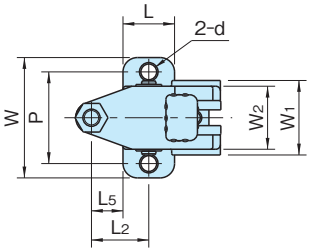
QLRE リトラクトクランプ（カムレバータイプ）

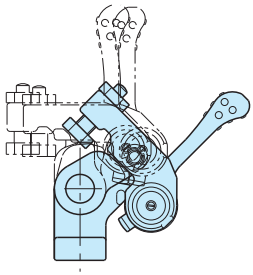
標準 在庫品　RoHS　イマオ WEB 製品ムービー公開

IMAO

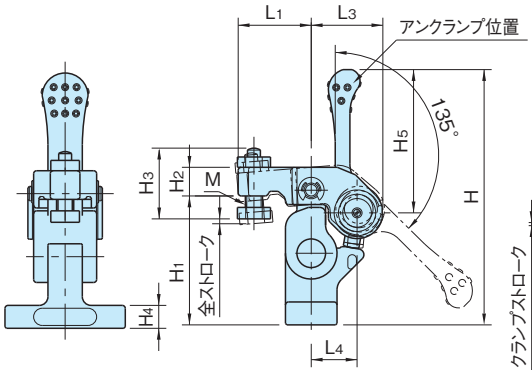
★One Point
省スペースで取付けできます

ボディ、調整ボルト	リンクプレート、アーム	カムレバー
S45C 焼入焼戻 四三酸化鉄皮膜	SCM435 焼入焼戻 四三酸化鉄皮膜	SCM440 焼入焼戻 四三酸化鉄皮膜

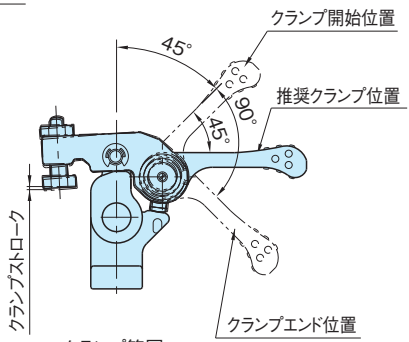




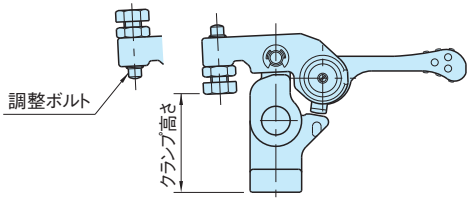
アンクランプ位置



クランプ位置



クランプ範囲



品　番	クランプ高さ 注1）				クランプストローク	全ストローク	L_2	L_5	W	L	H_4	d	P	H	L_1	L_3
	フラットクランプ		ポイントクランプ													
	min.時	max.時	min.時	max.時												
QLRE100	32 (31.5～32.5)	40 (39.5～40.5)	35 (34.5～35.5)	43 (42.5～43.5)	1	1.5	20	11	42	18	8	5.5	32	89	25.5	25
QLRE150	37 (36.4～37.6)	48 (47.4～48.6)	42 (41.4～42.6)	53 (52.4～53.6)	1.2	1.8	25	14	52	22	10	6.6	40	109	32	31

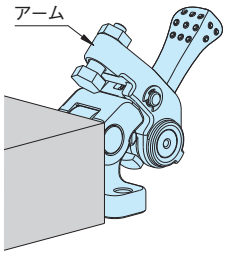
注1）クランプ高さは調整ができます。カッコ値は、クランプストロークの範囲です。

品　番	W_1	W_2	H_2	H_1	M	H_3	H_5	L_4	カムレバー (P. 216 参照)	レバー荷重 (N) 注2）	クランプ力 (kN)	クランプ機構	質量 (g)
QLRE100	26	22	10	45	M6×1	24	50	16	QLCA-05	100	0.7	スパイラルカム	244
QLRE150	32	28	12	55	M8×1.25	30.5	63	20	QLCA-06	150	1.1	カム角度4°	468

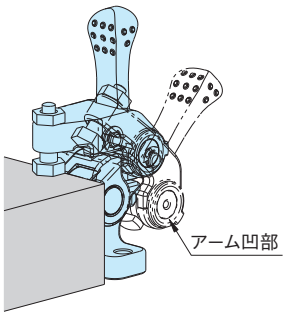
注2）レバーに掛けられる許容荷重です。

使用例・使用方法

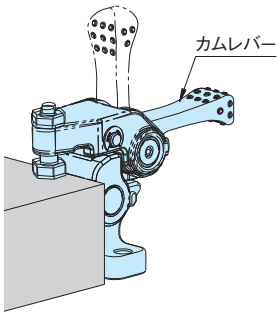
■操作手順



①アンクランプ位置
アンクランプ位置の状態で
ワークの着脱を行います。



②クランプ位置
アームの凹部を掴み、アームを起こし、
クランプ位置の状態にします。

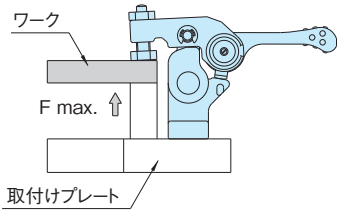


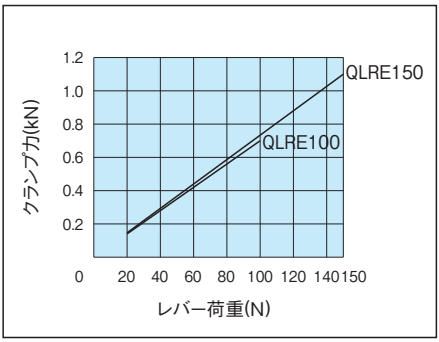
③クランプ時
レバーを倒し、クランプします。
（アンクランプ時は逆の手順となります。）

技術データ

■裏面加工時の許容荷重

レバークランプ1個当たりの裏からの許容荷重は下表の通りです。ワークを裏面から加工する際にこれ以上の荷重を掛けないでください。



品　番	裏からの許容荷重（1個当たり）
QLRE100	max. 5kN
QLRE150	max. 6kN

能力線図